

関係者 様

喜多方市立塩川小学校
公開授業研究会 ーご案内ー

平成30年10月18日(木)

【 研究主題 】

活用力を育み高める算数科の授業の創造

～主体的・対話的で深い学びを通して～



半具体物をツールにした
グループでの対話



数直線をツールにした
ペアでの対話



親和的な学級集団を
目指したスマイルタイム

仲秋の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本校は、算数科の授業において、日々の授業実践の中で「主体的・対話的で深い学び」を目指すことで、活用力の向上を図ってきました。

昨年度は、「対話的な学び」の在り方に重点を置いて実践を積み重ねることで、NRT学力テストのUAの半減・OAの倍増という成果を導くことができました。また、今年度の全国学力学習状況調査では、算数科B問題で全国平均を大きく上回ることができました。

今年度は、「数と計算」「数量関係」の2領域に限定することでより研究の焦点化を図るとともに、「問いが連続する単元構成の工夫」「問いや思い・願いを引き出す課題提示の工夫」「見方・考え方を広げ深める対話的な学びの工夫」「学びを実感できるまとめ・振り返りの工夫」の4つの視点で研究を深めています。また、対話的な学びの基盤である「親和的な学級集団づくり」のための「なかたくタイム」「スマイルタイム」の日常実践も進めてきました。

つきましては、「平成30年度公開授業研究会」を開催し、実践の一端を公開いたしますので、多くの先生方のご参会をいただき、ご意見、ご指導を賜れば幸いです。

提案授業

(13:35~14:20) (場所:各教室)

学年・組	授業者	単元名	授業テーマ
1年2組	武田 潤也	たしざん	繰り上がりのある加法計算の仕方について、ブロックを使った考えを一斉に対話することにより、10のまとまりをつくるよさに気づき、活用力を育み高める授業
4年2組	山本 翔太	計算のやくそくを調べよう(計算のきまり)	一つの式に表すことについて、ドットの数求め方を工夫して考えたり、ペアや一斉での対話を通したりして、図や式を関連づけた見方・考え方を広げ、活用力を育み高める授業
特別支援学級3年(かがやき学級)	江見 由香	どんな計算になるのかな?	キーワードや視覚的な情報を多く取り入れることで、演算決定と立式のイメージを持ち易くすることによって、活用力を育み高める授業

公開授業

学年・組 (場所)	授業者	授業内容
6年1組	大須賀言彦	本校研究の共通実践事項 学びを支える日常活動の工夫 ○「スマイルタイム」によるよりよい学級集団づくり

※ 本授業について、研究協議は行いません。

公開日程

13:20 13:35 14:20 14:25 14:45 14:50 16:00 16:30

受付	提案授業	及び公開授業	なかくたくタイム公開	移動	校長あいさつ(放送)	研究協議会	(各分科会ごと)	ご指導	閉会 (各分科会ごと)
----	------	--------	------------	----	------------	-------	----------	-----	----------------

塩川小案内

〒969-3512
福島県喜多方市塩川町東栄町二丁目1-1
TEL 0241-27-2049

